

CURRICULUM

①:コース推奨科目 ★必修科目 ※全員履修科目

	1年次	2年次	3年次	4年次
総合基礎科目	日本の歴史 法と社会(日本国憲法) 社会学 法と人権 心理学 政治学 現代のアジア 情報と社会 ※情報処理演習I・II 健康・スポーツI スポーツと地域社会 ★英語コミュニケーションI~IV ※地域社会と共生 ※教養演習 ※基礎演習I 日本語表現I~IV ■全学教育センター科目(総合基礎科目) 日本福祉大学の歴史 知多学 ここからだ 福祉社会入門 視覚障害者支援論 ろう文化と手話 法入門 地震と防災社会 聴覚障害者の理解と支援 ふくしとフィールドワーク ※スポーツ・文化特講I・II ヒューマンケアのための多職種連携 【単位認定科目】 数学入門 海外事情研究 キャリア形成I~IV 海外フィールドワークI~IV 英語I~III ローカルフィールドワークI~IV	外国の歴史 健康・スポーツII 外書講読 哲学・倫理学 キャリアプランニングI ※基礎演習II インターンシップI・II 宗教学 日本史特講 日本語表現V~VIII ■全学教育センター科目 福祉の力 コミュニケーション力演習 文章作成力演習 知多半島のふくし ふくしと防災コミュニティ 海外英語研修 ふくしフィールドワーク実践 【単位認定科目】 国内留学 フィールドスタディI~III 【単位認定科目】 インターンシップIII・IV	自然地理学 人文地理学 現代教養 ※キャリアプランニングII 地理学(地誌を含む) 外国史特講 ■全学教育センター科目(総合基礎科目) ふくしフィールドワーク実践	
専門科目	★経済学 経営学 会計学 現代の医療と福祉 経済史I・II 統計学I ★経済経営のための数学 簿記入門I(ベーシック) 簿記入門II(トレーニング) パーソナルファイナンス 政策形成実践特講I 【単位認定科目】 簿記(初級) 簿記(中級) 簿記(上級)	コース共通 財政学 金融論 マクロ経済学 ミクロ経済学 法律学 ※専門演習I 地域研究 プロジェクトI 民法 統計学II 証券論 マーケティング 人材マネジメント 高齢社会論 ■自由科目 ビジネススキル PICK UP 地域経済コース 行政法 地域経済論① 社会調査概論 社会調査法I・II① 地域研究 国際経済 アジア経済論 医療福祉経営コース 財務会計 医療経済 医学概論 医療経営特別講義 医療福祉会計① 経営戦略	社会政策 社会保障論 専門演習II・III 地域研究プロジェクトII 環境経済学 公共経済学I・II 労働経済学 経営者特別講義 企業法I(会社法) 企業法II (独禁法・金融商品取引法) 労働法 産業組織論 意思決定論 計量経済学I・II 現代経済特別講義 消費者法 経営組織 政策形成実践特講II PICK UP	★経済とビジネス 専門演習IV・V 卒業論文
教職課程	資格科目及び資格独自科目	教職入門(中高) 教育原理(中高) 教育と発達心理学(中高) 教育制度論(中高) 教育課程論(中高) 社会科教育法I・II 公民科教育法I・II 地歴科教育法I 道德教育の指導法(中) 総合演習I	社会科教育法III・IV 地歴科教育法II 特別活動方法論(中高) 教育方法論(情報通信技術の活用含む)(中高) 生徒・進路指導論(中高) 教育相談の基礎と方法(中高) 教育実習II(中高・事前事後) 特別支援教育概論(中高) 総合的な学習の時間の指導法(中高)	教育実習I(中高・事前事後) 教育実習II・III(中高) 教職実践演習(中高)

- 卒業研究テーマ
- ・2030年代の自動車社会はどのように変化するのか
 - ・障害者雇用が企業に与えるメリットとは?
 - ・萌えおこしの事例と成功するための一考察
 - ・学校で教師は統が必要なのか
 - ・ベーシックインカムの将来性
 - ・オタクの消費行動と心理
 - ・ニートの発生とその抑制による地域の活性化
 - ・介護ビジネスへの異業種からの参入についての一考察
 - ・医薬品卸業界の競争構造と経営戦略についての一考察
 - ・医療人材不足とアウトソーシングの可能性に関する一考察
 - ・日本の病床問題と医療制度に関する一考察
- など

PICK UP 地域研究プロジェクト

産業振興やコミュニティづくりなど、地域課題の解決につながる事業を自治体や地域関係者とともに実践するPBL科目。地域を見る目や課題に気づき、交渉力や課題解決力など、社会で役立つスキルが養われます。

2022年度実施プロジェクト

- 東海市デジタルマッププロジェクト
- まちのにぎわいプロジェクト

PICK UP 現代経済特別講義

株式会社ベネッセスタイルケアとコラボレートし、シニアビジネスの課題を学ぶ寄付講座。シニアビジネスの現状や課題、将来動向を学ぶとともに、高齢者の理解を深め、シニアビジネス事業を提案できる人材をめざします。

ベネッセスタイルケア